

## 2) 東北風景街道の活動状況

# 東北における風景街道の登録ルート

登録開始から10年以上が経過した現在、東北で21ルートが活動。

## 東北ブロック 登録ルート

番号	風景街道名	風景街道パートナーシップ名	県名	道路延長
1	のしろ白神の道	のしろ白神ネットワーク	秋田	100km
2	ふくしま浜街道ハッピーロード	ハッピーロードネット	福島	230km
3	みちのおとぎ街道	国道113号観光推進協議会	宮城・山形	80km
4	菅江真澄と巡るあきたの道	秋田のみち・文化再発見の会	秋田	196km
5	桑折宿まちなか街道	奥州・羽州街道「桑折宿」パートナーシップ	福島	9.5km
6	忘れられた道造りの歴史と絶景を「江戸の旅日記から感じる道」	秋田岩手風景街道づくり協議会	岩手	130km
7	鹽竈街道	鹽竈街道まちづくり研究会	宮城	1.0km
8	奥州街道 温故知新の道	奥州街道ネットワーク	岩手	185km
9	青森エントランスロード	青森エントランスロード 景観づくり推進会議	青森	13km
10	巢子の松街道	巢子の松街道パートナーシップ	岩手	4.0km
11	出羽の古道 六十里越街道	出羽の古道 六十里越街道会議	山形	30km
12	城下町あいづ道草街道	城下町あいづ道草街道推進協議会	福島	9.5km
13	広瀬川せせらぎ緑道	広瀬川まちづくり倶楽部	岩手	0.5km
14	日本海パークライン※	瀬波・あつみ温泉・笹川流れ観光開発協議会	山形・新潟	61km (北陸審査)
15	弘前まちなか散策街道	弘前市中心市街地活性化協議会	青森	5.4km
16	越後米沢街道・十三峠※	越後米沢街道・十三峠交流会	山形・新潟	71km
17	釜石「鉄のみち」	釜石鉄のみちネットワーク	岩手	57km
18	十和田奥入瀬浪漫街道	十和田奥入瀬浪漫街道運営委員会	青森	120km
19	奥州街道と縄文のみち	奥州街道と縄文のみち運営委員会	青森	121km
20	黄花紅の東むつ湾ルート	黄花紅の東むつ湾ルート運営委員会	青森	37km
21	磐梯吾妻スカイ・レーク・ゴールドライン	磐梯吾妻観光推進協議会	福島	60km

番号は申請順。※印は北陸ブロックに跨り登録されているルート

## 登録ルート図



# 1. のしろ白神の道（秋田県）

【パートナーシップ名】  
のしろ白神ネットワーク

【登録年月日】  
平成19年12月5日

【中心となる道路の名称】  
国道7号、国道101号

【道路管理者】

- ・国土交通省能代河川国道事務所
- ・能代市

## 最近の活動



▲のしろ市民まちづくりフォーラム (H30.2.15) ▲秋田道・太平山PA活用イベント (H30.4.28)

## ルート図



▲平成30年度第2回懇談会 (H30.7.4)

▲国道7号能代バイパス  
木製防護柵塗装イベント  
(H30.9.2)

## 【活動目的】

日本三大美林の秋田杉、黒松、世界遺産である白神山地のブナ林など、「木のまち」を身近に感じてもらえるような場を設けながら、新たな技術や研究成果を活用した官・民・学協働のネットワークによる「木の香る道」づくりを目的とする。

# 2. ふくしま浜街道ハッピーロード（福島県）

【パートナーシップ名】

ハッピーロードネット

【登録年月日】

平成19年12月5日

【中心となる道路の名称】

国道6号、常磐自動車道

【道路管理者】

・国土交通省磐城国道事務所

・NEXCO東日本東北支社いわき工事事務所

## 最近の活動



▲ふくしま浜街道桜プロジェクトの活動(H29.12.15)



▲ふくしま浜街道桜プロジェクトの活動(H30.1.20)

## ルート図



▲ハイスクール世界サミットの活動(H29.8.10)



▲みんなでやっぺ!!きれいな6国の活動(H30.10.27)

【活動目的】

福島県民および一般市民に対して、まち・みち・地域づくり、景観づくりの推進活動等に関する事業を行い、美しい風景のなかで楽しく住みやすい地域社会の実現などに寄与する。

# 3. みちのくおとぎ街道（宮城県・山形県）

【パートナーシップ名】  
 国道113号沿線観光推進協議会  
 【登録年月日】  
 平成19年12月5日  
 【中心となる道路の名称】  
 国道113号  
 【道路管理者】  
 ・宮城県  
 ・山形県

## 最近の活動



▲平成30年度 総会  
 (H30.5.14)



▲ワークショップ  
 (H30.11.29)



▲グル麺ライド  
 (H30.9.23)



▲グル麺ライド  
 (H29.9.24)



▲日本東北遊楽日2017(台湾)  
 (H29.12.8~H29.12.10)



▲のんべえ～バスツアー  
 (H28.11.19)

## ルート図



## 【活動目的】

民話・おとぎばなしという伝承文化・口承文化が今も伝えられている地域である。日本人の原風景に浸る観光の実現を目指し、おとぎ文化＜民話・物語・伝承＞の発掘と継承、効果的PR活動・情報発信、地域内連携交流の拡大と観光誘客の促進、「おとぎ街道」にふさわしい景観・空間づくりを行うことを目的とする。

# 4. 菅江真澄と巡るあきたの道（秋田県）

## 【パートナーシップ名】

秋田のみち・文化再発見の会

## 【登録年月日】

平成19年12月5日

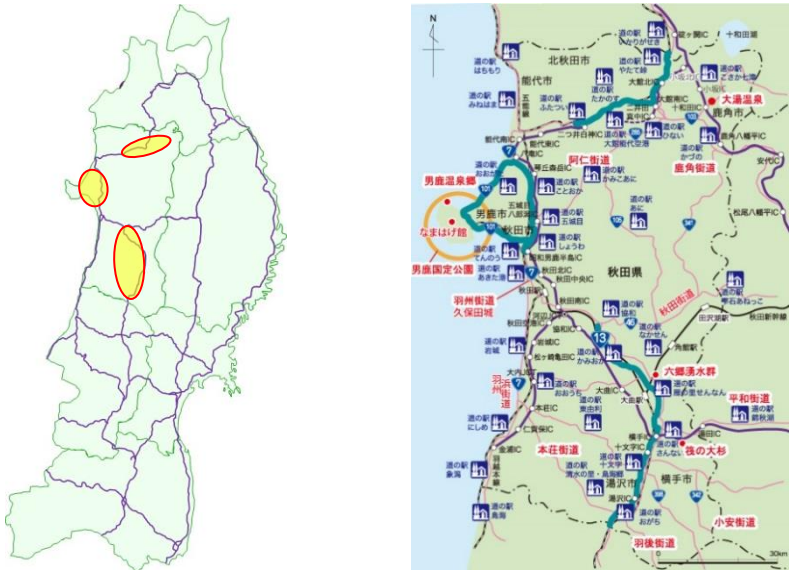
## 【中心となる道路の名称】

国道7号、国道13号、国道101号

## 【道路管理者】

- ・国土交通省秋田、湯沢、能代河川国道事務所
- ・秋田県

## ルート図



## 【活動目的】

菅江真澄が残した貴重な足跡(秋田の風景や文化等)を現地で見る事ができるような環境整備を行ったり、情報提供するなど新たな観光素材の可能性を探ることを目的とし、その結果として地域の活性化、観光振興などに寄与することを旨とする。

## 最近の活動

※登録から年数が経過し、構成団体の中で、解散した団体、連絡の取れない団体が複数出ている状況であり「風景街道団体」としての外部向けイベント等は開催されていない状況である。



▲HP等での広報活動例



▲「道の駅」での広報展示例  
（「道の駅」てんのう 常設）



▲「道の駅」情報端末での  
広報(各駅常時)

# 5. 桑折宿まちなか街道（福島県）

## 【パートナーシップ名】

奥州・羽州街道「桑折宿」パートナーシップ

## 【登録年月日】

平成19年12月5日

## 【中心となる道路の名称】

県道333号国見・福島線、町道4004線

## 【道路管理者】

- ・福島県
- ・桑折町

## ルート図



## 最近の活動



▲桑折御蔵の活動  
(H28)



▲軽トラ市の活動  
(H29.11)



▲雑巡りの活動  
(H29.3)



▲郡役所カフェの活動  
(H30.10)



▲伊達氏ルーツと桑折宿  
探索ツアーの活動  
(H30.9)



▲駅前イルミの活動  
(H30.12)

## 【活動目的】

羽州街道・奥州街道の追分のある桑折宿とその周辺を対象に、数多くの歴史的な資源を活用した魅力と活力のある地域づくりを推進する。

# 6. 忘れられた道造りの歴史と絶景を「江戸の旅日記から感じる道」（岩手県）

**【パートナーシップ名】**  
秋田岩手風景街道づくり協議会

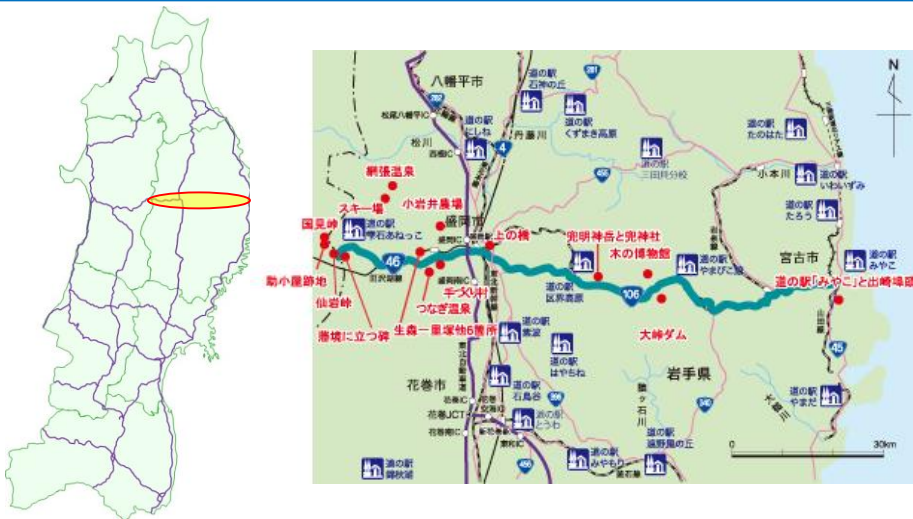
**【登録年月日】**  
平成19年12月5日

**【中心となる道路の名称】**  
国道46号、国道106号

**【道路管理者】**

- ・国土交通省岩手河川国道、三陸国道事務所
- ・岩手県、盛岡市、宮古市、雫石町

## ルート図



## 最近の活動

※平成29年2月末の臨時総会で事務局であったNPO 法人秋田岩手横軸連携交流会の解散が決定し、現在は活動がなされていない状況である。



▲106の日ウォークの活動 (H26.10.6)



▲106の日ウォークの活動 (H26.10.6)



▲106の日ウォークの活動 (H27.10.6)



▲106の日ウォークの活動 (H27.10.6)

**【活動目的】**  
江戸の旅芸人で旅行作家・藤原衆英（ふじわらもろひで）が綴った「宮古から盛岡、そして秋田までの旅日記【筆満可勢】」が伝える、庶民の暮らしや伝統文化、習慣、風景、史跡などを現代に重ね合わせ、秋田と宮古を結ぶ横軸に於ける地域づくりの一環として、地域住民主導のもとで味わいのある道空間づくりを推進し、エリア内の地域活性化と観光振興に寄与する。



# 7. 鹽竈海道（宮城県）

## 【パートナーシップ名】

鹽竈海道まちづくり研究会

## 【登録年月日】

平成19年12月5日

## 【中心となる道路の名称】

(主) 鹽竈吉岡線

## 【道路管理者】

- ・宮城県
- ・鹽竈市

## 最近の活動

※平成29年度からPS団体である「鹽竈海道まちづくり研究会」が休会のため、活動していない。  
PSを変更し、活動を後継できる団体を事務局である鹽竈市役所を通じて探していただいたが、活動可能な団体も無い。  
「鹽竈海道まちづくり研究会」で作成したホームページとパンフレットは、鹽竈市役所土木課で引き継いでいる。  
(鹽竈海道の名称は、日本風景街道登録前から使用していた名称であるため。)

## ルート図



## 平成28年度までの主な活動内容

- ・清掃活動
- ・鹽竈みなと祭りへの参加
- ・「OPEN SAKE」(地酒試飲会)の開催(年1回)

## 【活動目的】

製塩の地として栄えた鹽竈のシンボルである東北最古の神社・鹽竈神社の参道である。活動によって会員間の情報交換、研究及び相互啓発を行い、鹽竈海道沿道のあるべき姿を再度発見し、今後のまちづくりや修景などに生かしていくことを目的としている。

# 8. 奥州街道 温故知新の道（岩手県）

## 【パートナーシップ名】

奥州街道ネットワーク

## 【登録年月日】

平成19年12月5日

## 【中心となる道路の名称】

国道4号

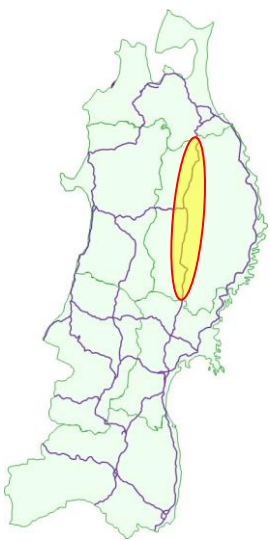
## 【道路管理者】

- ・国土交通省岩手河川国道事務所
- ・岩手県、二戸市

## 最近の活動

※構成団体と連絡が取れなくなったり、解散した団体があったりするなどして、組織が弱体化したため、ここ8年ほど新たな取り組みが行われていない状況。

## ルート図



## 【活動目的】

奥州街道は「五街道」の一つであり、江戸と青森の三厩を結ぶ日本最長の街道だった。街道筋には様々な歴史が刻まれ現在に到る。地域資源、活動団体等の資源の掘り起こしと振興策の検討実施を行い、奥州街道の活性化を通じて、街道景観の保全、及び接する現道の景観づくりなどに寄与する。

# 9. 青森エントランスロード（青森県）

## 【パートナーシップ名】

青森エントランスロード景観づくり推進会議

## 【登録年月日】

平成19年12月5日

## 【中心となる道路の名称】

県道27号青森浪岡線、県道120号荒川青森停車場線、  
県道18号青森港線

## 【道路管理者】

青森県

## 最近の活動

※道路管理者による街路樹の剪定維持作業など個別の活動はあるものの、団体としての活動については、人材不足・予算の関係から行われていない。

## ルート図



## 【活動目的】

地域の人々が誇りを持ち、訪れる人々に青森らしさを感じさせる県の顔となる景観道づくりを推進する。

# 10. 巣子の松街道（岩手県）

【パートナーシップ名】  
巣子の松街道パートナーシップ

【登録年月日】  
平成19年12月5日

【中心となる道路の名称】  
国道4号

【道路管理者】  
国土交通省岩手河川国道事務所

## ルート図



## 最近の活動



▲ 植樹地の下草刈り  
(H26.6.8)



▲ 拡幅工事で島状になった  
松並木の現地踏査  
(H28.4.10)



▲ 2度目の植樹地の下草刈り  
(H28.9.11)



▲ 番号落ちの立木チェック  
(H30.2.10)

※原則、毎月の第2休日が定例活動日  
(既往の活動休止日の理由としては、悪天候、積雪、  
2016(H28)年1月～3月は盛岡北道路拡幅工事のため)

## 【活動目的】

このルートのシンボルである松並木は、約400年の歴史を持つ鹿角街道(盛岡～三戸)に沿った約4km区間のアカマツ並木である。「巣子の松街道」を市民団体と道路管理者などが協働で管理・保全・整備していくことによって国道の安全確保と松並木・雄大な景観の保全、「鹿角街道」の復古を図ることを目的とする。

# 11. 出羽の古道 六十里越街道（山形県）

## 【パートナーシップ名】

出羽の古道 六十里越街道会議

## 【登録年月日】

平成19年12月5日

## 【中心となる道路の名称】

国道112号

## 【道路管理者】

国土交通省山形河川国道、酒田河川国道事務所

## 最近の活動



▲生まれかわりの旅巡礼ラリー (H29.10.9)



▲第11回六十里越街道安全祈願祭 (H30.5.19)

## ルート図



▲街道清掃刈り払い作業【月山湖～志津間】 (H30.6.26)



▲六十里越街道トレイルランニング大会 (H30.8.19)

## 【活動目的】

「六十里越街道」を村山と庄内を結ぶ文化的資源として整備保存・活用することを目的とする。

【「出羽の古道 六十里越街道会議」規約 第2条より】

# 12. 城下町あいづ道草街道（福島県）

【パートナーシップ名】  
城下町あいづ道草街道

【登録年月日】  
平成19年12月5日

【中心となる道路の名称】  
国道252号、県道湯川大町線、市道幹1-7号線

【道路管理者】  
・福島県  
・会津若松市

## ルート図



## 最近の活動



▲ 意見交換会 (H29.11)



▲ いにしえ夢街道現地視察 (H29.11)



▲ 七日町通りまちなみ協議会現地視察 (H29.11)

【活動目的】  
中心市街地の活性化と地域コミュニティ再構築のために、ゆったりと歩いて城下町会津若松市の風情を再発見できるシーニックバイウェイを創出する。

# 13. 広瀬川せせらぎ緑道（岩手県）

## 【パートナーシップ名】

広瀬川まちづくり倶楽部

## 【登録年月日】

平成19年12月5日

## 【中心となる道路の名称】

岩手県道39号北上東和線 他

## 【道路管理者】

北上市

## ルート図



## 最近の活動



▲広瀬川せせらぎ緑道 清掃活動状況

(H22年度4月から 毎月第2水曜日)

・広瀬川せせらぎ緑道が整備後に、北上市と業務契約を行い会員と近隣住民、飲食店の方などと緑道の清掃や河川の清掃を月に1回行い8年目となる。



▲「せせらぎ緑道あかりプロジェクト」開催時のイベント活動状況

(H26年度から 年1回開催)

・緑道沿いに行燈や夢あかりの点灯や、特設ステージでは市内の芸団体公演、西馬音内盆踊りの特別公演など今年で6回目を開催。

## 【活動目的】

北上市中心街に流れる広瀬川沿いの街路は、かつて舟運で栄え、また宿場町として栄えた。この広瀬川を活かした、まちづくり活動を通じて、協働による中心市街地の活性化と景観づくりに資することを目的とする。

# 14. 日本海パークライン（新潟県・山形県）【参考：北陸】

## 【パートナーシップ名】

瀬波・あつみ温泉・笹川流れ観光開発協議会

## 【登録年月日】

平成19年10月30日

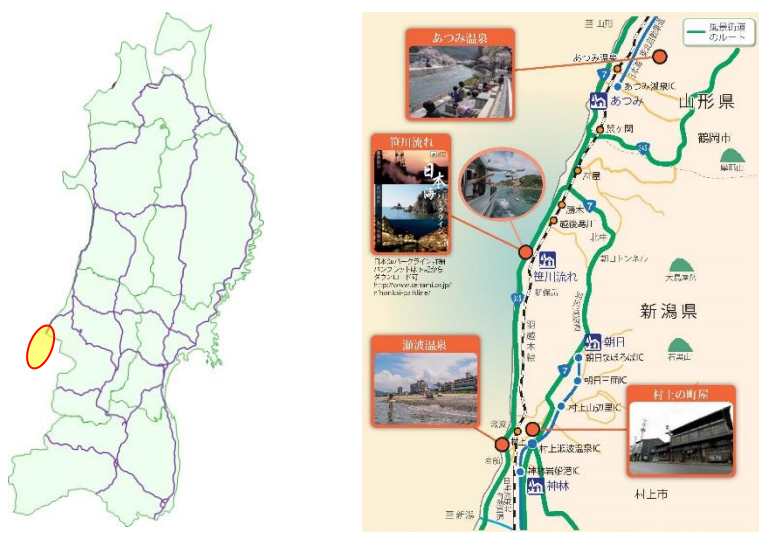
## 【中心となる道路の名称】

国道7号、国道345号、瀬波1号線

## 【道路管理者】

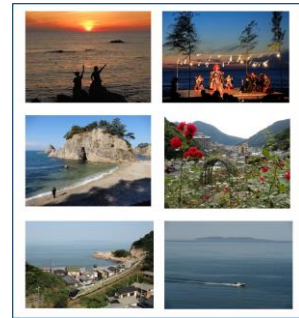
- ・国土交通省羽越河川国道、酒田河川国道事務所
- ・新潟県、村上市、鶴岡市

## ルート図



## 最近の活動

### ▲フォトコンテスト2018の実施



### ▲フォトコンテスト2017入賞作品

### ▲スタンプラリーの実施 (H30.7.14~12.31)

## 【活動目的】

「日本海パークライン」のトータルイメージアップと知名度向上を進め、地域内の連携と観光資源の掘り起こしと観光誘致に努める。自然、歴史、文化、温泉といった魅力を発信し、植生や町並みを生かした地域づくり・まちづくりを模索しつつ、活動を展開する。



# 15. 弘前まちなか散策街道（青森県）

## 【パートナーシップ名】

弘前市中心市街地活性化協議会

## 【登録年月日】

平成20年12月11日

## 【中心となる道路の名称】

県道3号弘前・岳・鱒ヶ沢線、市道駅前広場・土手町線

## 【道路管理者】

- ・青森県
- ・弘前市

## 最近の活動

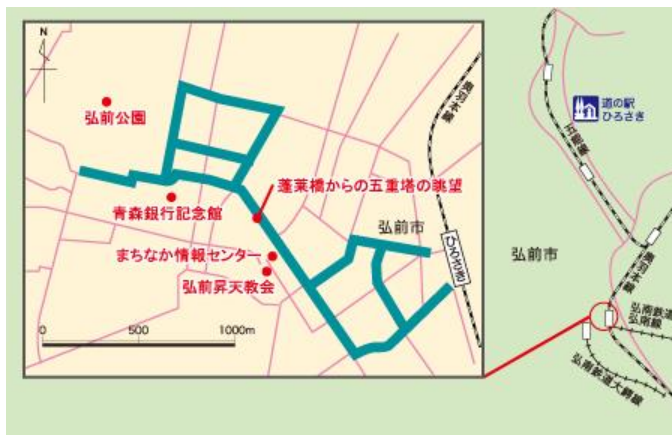


▲「まちなか桜装飾」  
まちなかイメージフラッグ作成  
(H30.4～5)



▲「第19回よさこい津軽」  
の開催状況  
(H30.6.24)

## ルート図



## 【活動目的】

中心市街地の道路を1つの舞台と捉え、広場や店舗は大道具、街灯やフラッグ等は小道具、街角ライブなどは音響、ライトアップは照明、商店主は助演者・スタッフに見立てて、津軽地域の政治・経済・文化の中心都市として発展してきた当市の歴史や文化などを活用しながら、地域住民も観光客もともに共感・共鳴できる感動と交流の場を創出し、道路が秘める新たな魅力づくりを推進する。

# 16. 越後米沢街道・十三峠（山形県・新潟県）

## 【パートナーシップ名】

越後米沢街道・十三峠交流会

## 【登録年月日】

平成20年12月11日

## 【中心となる道路の名称】

国道113号

## 【道路管理者】

- ・国土交通省山形河川国道事務所
- ・国土交通省羽越河川国道、新潟国道事務所

## 最近の活動



▲第2回十三峠トレッキング  
(H30.6.23)



▲大里峠越え交流会  
(H30.10.21)

## ルート図



▲黒沢峠祭り  
(H30.10.28)



▲宇津峠歩こう会  
(H30.10.28)

## 【活動目的】

置賜地域と下越地域を結ぶ重要な街道であった「越後米沢街道・十三峠」を文化的・歴史的な地域振興資源として保存・整備し、さらなる活用を図り、協働のまちづくりに貢献する。【「越後米沢街道・十三峠」会則 第2条より】

# 17. 釜石「鉄のみち」（岩手県）

## 【パートナーシップ名】

釜石鉄のみちネットワーク

## 【登録年月日】

平成20年12月11日

## 【中心となる道路の名称】

国道283号、国道45号、(主)釜石遠野線

## 【道路管理者】

- ・国土交通省三陸国道事務所
- ・岩手県

## 最近の活動

※当初の構成団体であった「いわてNPOセンター」が解散した影響もあり、東日本大震災以降活動していない状況である。

## ルート図



## 【活動目的】

地域団体と連携し、近代製鉄に係る産業遺産とそれを支えた街道景観の保全ならびに地域ツーリズムの振興により観光の振興及び地域活性化に寄与する。

# 18. 十和田奥入瀬浪漫街道（青森県）

## 【パートナーシップ名】

十和田奥入瀬浪漫街道運営委員会

## 【登録年月日】

平成21年12月18日

## 【中心となる道路の名称】

国道4号、国道45号、国道102号、国道394号

## 【道路管理者】

- ・国土交通省青森河川国道事務所
- ・青森県、十和田市

## 最近の活動

- ・フラワーゾーンの整備  
（街道沿道の整備）
- ・奥入瀬溪流ボランティアガイド



▲花植え作業



▲草取り作業

## ルート図



## 【活動目的】

十和田湖・奥入瀬溪流の自然が織り成す美しい景観をより惹きたて、豊かな自然の恵みによって得られる食や温泉、自然体験を通じた癒しの時間を誰もが風景の感動とともに味わえる街道づくりを目指すものである。

# 19. 奥州街道と縄文のみち（青森県）

## 【パートナーシップ名】

奥州街道と縄文のみち運営協議会

## 【登録年月日】

平成21年12月18日

## 【中心となる道路の名称】

国道4号、国道338号、国道394号、県道8号八戸野辺地線、県道121号七戸上北町停車場線、県道173号乙供停車場中野線

## 【道路管理者】

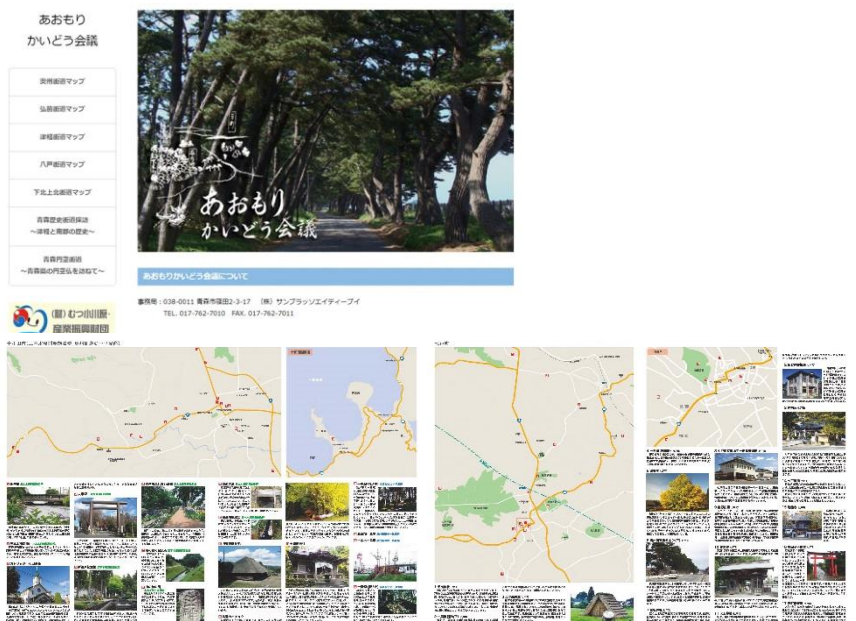
- ・国土交通省青森河川国道事務所
- ・青森県

## 最近の活動

※各構成団体での個別の活動はあるものの、団体としての活動については、人員及び日程の関係から行われていない。

なお、構成団体の「あおもりかいどう会議」では、平成28年に下北上北街道マップとして、HPに歴史資源をマップ形式で公開。

## ルート図



▲歴史資源マップ

## 【活動目的】

上北地域の自然特性である地形・海・湖沼・気候が織りなすこの地域の特産品『食・温泉』を楽しみ、そして人と触れ合うことで、上北地域の魅力を満喫して貰える地域づくりをすすめる。

# 20. 黄花紅の東むつ湾ルート（青森県）

## 【パートナーシップ名】

黄花紅の東むつ湾ルート景観づくり運営委員会

## 【登録年月日】

平成21年12月18日

## 【中心となる道路の名称】

国道4号、国道279号

## 【道路管理者】

- ・国土交通省青森河川国道事務所
- ・青森県

## 最近の活動

※構成団体の個別の活動はあるものの、団体としての活動については、人員減少と予算不足により行われていない。

なお、構成団体の「NPO法人 菜の花トラスト」では、H30年に菜種蒔き等の活動を行っている。

## ルート図



▲菜種蒔き作業 (H30.9)

第17回 **なたねまき** 参加者大募集

来年5月、あなたの蒔いた種が「黄色い季節の花」を咲かせます。

日時：2018年 9月2日 日曜日

10:00 なたねまき開始

9:30 受け付け開始

9:45 準備運動 (軽食・休憩あり)

14:00 終了

参加料：一般の方 1,000円  
トラスト会員 500円

昼食、飲み物、おやつ、お土産は各自準備 (各自持ち)

申し込み締め切り 8月31日(金)17:00 まで。

申し込み先：赤松1674  
NPO法人 菜の花トラスト  
〒035-0021 むつ市田名部下4  
電話：090-7799-7087  
E-mail: info@nanohana-trust.com  
HP: http://nanohana-trust.com

## 【活動目的】

地域の人々が誇りを持ち「食」や「歴史」「伝統文化」の資源をさらに磨きあげ、訪れる人々に感動を与える景観づくりを推進する。

# 21. 磐梯吾妻スカイ・レーク・ゴールドライン（福島県）

## 【パートナーシップ名】

磐梯吾妻安達太良観光推進協議会

## 【登録年月日】

平成29年4月7日

## 【中心となる道路の名称】

磐梯吾妻スカイライン、磐梯吾妻レークライン、  
磐梯山ゴールドライン

## 【道路管理者】

福島県

## 最近の活動

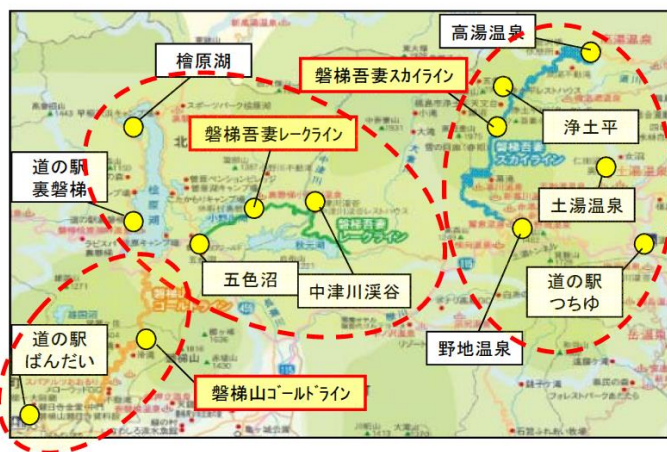


▲ホームページ運営  
(H26.4.1～)



▲ドライブマップの作成  
(年2・3回)

## ルート図



▲スカイライン再開式  
(再開通時H30.4.17)



▲風景街道ロゴ貼付  
(H29.11.14)

## 【活動目的】

磐梯朝日国立公園内を走る観光道路は、磐梯山・吾妻山などの山岳と五色沼など湖畔群を縫っており、その雄大で美しい景観は誰もが堪能できる大パノラマであるとともに、豊かな温泉やフルーツ王国の味も堪能できる地域であることから、良好な景観の保全と観光振興を通して活力ある地域づくりをすすめる。